



枚が丘だより

真岡市立中村中学校 学校だより

編集・発行 教頭 三田紀代美



【楽習の習慣】

《勉強はやらされるもの?》

「宿題は終わったの?」、「早く勉強しなさい!」、「いつになったら始めるの!?」、つい言ってしまうような言葉です。さて、子どもたちはどう反応しているのでしょうか。しぶしぶ始める子、「はい」と気のない返事をして机に向かい漫画を読む子、あるいは、親の気配を感じてさっと逃げてしまう子、「うるさいな!」と逆ギレする子……いろいろでしょう。しかし、こんな子どもたちの言動を誰も望んではいけないはずです。

赤ちゃんの行動をよく見ると、よく大人の仕草を真似たり、繰り返し同じ行動をしたりします。頭の中は好奇心でいっぱいなのです。親や周りの大人は、あやしながら言葉や仕草を教えます。赤ちゃんは、決して自然に言葉を話し、お箸やスプーンを使うことはありません。小学生や中学生にとって、机に向かって学習することも本来は自然な事ではありません。「教育とは、自然なことを自然のままにしておかないこと」と雑誌で読んだことがあります。なるほどその通りだと思いました。「学習する」習慣も、大人からの教育が必要なのです。この教育がなければ、人が自分からじっと座って学習することは不可能なのです。学習は、言葉や生活習慣と同じで、社会人としての第一歩です。覚えた事が習慣化されると、人はやらないと妙な気分になるものです。

《すべては自分のため》

大人は一般的に学習に対して、「我慢」、「辛い」、「つまらない」と考えてはいないでしょうか。学習を楽しむ習慣はあるでしょうか。私たち大人が、「学習は入試のため」という捉え方をしていると、学習は本当に「苦」でしかありません。わが子が自ら机に向かう習慣づくりのために、親が真っ先に行うべきは、学んでいる姿勢を見せることです。学習を「楽習」と捉えることです。親が、その姿勢を示すことによって、子どもは変わるのです。自分が全く本を読まないのに、我が子には「本を読みなさい」と強要することも同じことです。子どもは親の背中を見て育つのです。

子どもが「自ら机に向かう習慣」を身に付ける理由は、「自分のため」以外にありません。親のためではありません。そして、親は机に向かっているわが子を無条件に褒めればよいというものでもありません。ある調査では、ふだん子どもとどんな関わりをしているか保護者に聞いたところ、1位は「勉強を頑張っていれば褒める」(小学生の親 92.8%、中学生の親 89.3%)という結果がでています。もちろん、声をかけることは悪いことではありません。しかし、何か交換条件を出し、「褒美」などをちらつかせながらだとしたら、本来の学習目的とは離れてしまいます。逆に、叱って何とかやらせても本来の学習ではありません。

ある母親は、「母さんには分からないことが沢山あるのよ。」と笑いながら、リビングで星座に関する調べ物をしていました。親ができることは、「勉強しろ」ではなく、「自分のために」という姿勢を見せることです。親自身の姿こそが、最高の家庭学習環境であり家庭教師でもあるのです。まずは、親である自分自身が、楽習する姿を見せることから始めてみましょう。

【職員室電話対応時間の設定について】

今年度は、教職員の働き方改革の一環として、夏休みに日直を置かない日(閉庁日)を設定すると同時に、留守番電話機能を利用させていただきました。この機能を利用した電話対応時間の設定は、県や市町村単位、あるいは学校独自に、通常の授業日でも設定する動きが広まってきています。

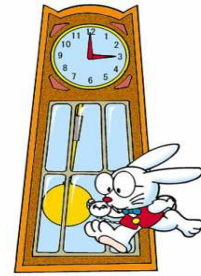
これまで本校では、働き方改善プランを示しながらも、電話対応については具体的な対応時間の設定はなく、勤務時間との矛盾が生じておりました。そこで、教職員の出勤時間や最終退勤時間に合わせた電話対応時間を、実験的に設定いたします。この実験から、令和2年度の対応について検証していく計画ですので、実験を通してのご意見等をお寄せいただければ幸いです。保護者、地域の皆様のご理解と、ご協力をお願いいたします。

○実験期間

令和元年12月26日(木)～令和2年3月31日(火)

○電話対応時間

- ・水曜日を除く平日 7:15～19:00
 - ・水曜日 7:45～17:45
 - ・長期休業中(休日や閉庁日以外) 8:00～16:30
- *上記以外の時間帯は、留守番電話機能を利用します。



(校長 菊地 諭美)



◇新生徒会役員が決まりました

12月6日(金)に行われた生徒会役員選挙の結果、以下のように新役員が決定しました。より良い中村中学校を作り上げていくために意欲にあふれた新生徒会役員です。

- ◇会長 渡邊 楠太(2-3)
- ◇副会長 大金 凌久(2-1) 大関 彩音(1-3)
- ◇書記 小幡 希夏(2-3) 小野瀬明里(1-2)
- ◇企画 菅原 結(2-2) 野沢 健介(1-2)
- ◇広報 篠崎 景琥(2-2) 上野 愛来(2-1)

【新生徒会長 渡邊 楠太 君より】

私が目指す学校は、「楽しい学校」です。学校生活が「楽しい」と思う生徒が増えれば、活気のある学校になると思うからです。そんな学校をつくれるように日々精進していきたいです。

◇表彰の記録

- 下野教育書道展 銀賞 野沢 瑞稀、永嶋 龍空、野沢 健介
銅賞 上野 樹香、松本 英士、小松崎翔太、木下 玲
- 芳賀地方芸術祭書写書道部門 半紙の部 金賞 久保 羽菜、小幡 希夏、野沢 健介、海老原 由奈
銀賞 上野 桜季、宮田 心春 銅賞 木下 玲、小幡 知夏、菅谷 そら、大金 凌久
条幅の部 金賞 野沢 瑞稀 銀賞 松本 英士 銅賞 野沢 結貴、道明そよか
- 税についての作文 連合会長賞 仙波 空
- 中学生作文コンテスト真岡協議会大会
優秀賞 井崎 七海、中山 心優、木下 玲 佳作 藤沼 日南、上野 夏実
- 青少年読書感想文芳賀地区コンクール 努力賞 石川 悠杏、久保 羽菜、伊澤 沙恵
- 真岡市文化祭 俳句部門 準文化祭賞 久保 羽菜 奨励賞 島村 聖莉奈、小川 鈴加
短歌部門 佳作 杉野 幸佑、川又 雪乃 川柳部門 奨励賞 杉野 幸佑
- 芳賀郡市中学校学年別卓球大会 男子シングルス優勝 坂本 柊真
男子ダブルス準優勝 坂本 柊真、堀口 竜弥組 一年男子シングルス優勝 堀口 竜弥
一年女子シングルス準優勝 石塚 心 3位 上野 佑芽
- 真岡市ソフトテニス大会 男子2年の部個人優勝 玉木 琉華、永嶋 大也組
男子2年の部個人3位 鶴見 和哉、石井 要組
男子1年の部個人3位 中山 夏輝、永嶋 蓮組、上野修造、古口 皓嗣組
- 芳賀郡市卓球団体リーグ戦大会 中学男子の部Dブロック 準優勝、中学女子の部Bブロック 準優勝
- 県中学生ソフトテニス大会 5位 玉木 琉華、永嶋 大也組
- 県バレーボール協会長杯争奪中学校バレーボール大会芳賀地区大会 3位
- 郡市教育祭優良模範生徒 鶴見 隼哉
- 真岡市教育祭優秀生徒 伊藤 莉緒奈 小幡 知夏 吉倉 右京
- 篤行善行少年表彰 小松崎 勇哉、鶴見 莉子
- 真岡市社会福祉協議会長表彰模範生徒 竹原 絆太、菅谷 そら、角井 洋紀

